

# 「第20回総合都市交通計画研修」開催のご案内

## ～体験を通じて学べるプログラムに生まれ変わりました～

一般財団法人 計量計画研究所 代表理事 岸井 隆幸

近年、都市づくりや交通施策を取り巻く状況が大きく変化しており、都市交通調査が果たす役割も、これまで以上に大きくなっています。そのような背景を踏まえ、国土交通省では、2024年6月に都市交通調査の指針となる都市交通調査ガイダンスを公表したところです。

本研修も20回目の節目を迎え、また、ガイダンスの公表を踏まえ、講習内容の刷新と体験を通じて学べるプログラムへと生まれ変わりました。多数の皆様のご参加をお待ちしています。

日時

2024年

11/28(木)・29(金)

1日目 10:30～18:30 (受付開始 10:00)

2日目 10:00～15:30

会場

ベルサール神保町 ROOM 4・5

東京都千代田区西神田 3-2-1 住友不動産千代田ファーストビル南館 3F

参加費：12,000円

インターネット接続可能なPCをご持参ください  
※会場のWi-Fiをお使いいただけます

### 研修概要

#### 都市交通調査に関する解説

都市交通調査の企画から調査実施、計画立案や施策検討における活用まで、調査実務での各段階に沿って基本的な考え方や留意点等を解説します。また、都市交通調査に関する最新動向について、国土交通省の担当者や自治体の担当者をお招きし、紹介いただきます。

#### 調査・分析の体験

標準的なパーソントリップ調査の調査票の記入や既存の分析ツールを活用したPTデータの簡易な分析を実施します。

※インターネット接続可能なPCをご持参ください

#### グループワーク

都市と交通に係る分野の最近のテーマについてグループワークを実施します。

グループワークでは、課題設定から調査方法、分析手法等の一連の都市交通調査の調査企画づくりを実施します。複数のステップに分けて実施し、ステップごとに全体発表の機会を設けることで、検討結果を参加者のみなさんと共有しながら、作り上げていきます。

詳細のプログラムは裏面をご覧ください

#### ■ 昨年の様子 ■



#### 申込方法

当研究所HPよりお申し込みください



<https://www.ibs.or.jp/>

申込締切：11月6日(水)まで

※定員(50名)を超えた場合お断りさせていただく場合がございます

#### お問い合わせ先

一般財団法人 計量計画研究所

総務部 岩崎・竹村

Tel:03-5990-9360

E-mail:accept@ibs.or.jp



都市計画 CPD プログラム



土木学会継続教育(CPD)プログラム 申請予定

## 第20回総合都市交通計画研修 プログラム

主催：一般財団法人 計量計画研究所 後援：国土交通省（予定）

日時：2024年11月28日（木）・29（金）

場所：ベルサール神保町 Room4・5

（東京都千代田区西神田 3-2-1 住友不動産千代田ファーストビル南館 3F）

### 1日目／11月28日（木） 10：30 ～ 18：30

開会

主催者挨拶

研修内容の紹介

森尾 淳

講演：（仮称）都市交通調査等に関する最近の話題

国土交通省 都市局 都市計画課 都市計画調査室

導入編：都市交通調査を取り巻く状況や調査の流れに関する解説

稲原 宏

－ 昼休憩 －

グループワーク①：自己紹介 我がまちの課題の共有

調査編：パーソントリップ調査の設計・準備・実施等に関する解説

廣川 和希

活用編①：都市交通の現状理解に関する解説

和泉 範之

－ 休憩 －

グループワーク②：演習 まちの課題と仮説の設定に関するグループ討論

－ 休憩 －

意見交換会

第1日目終了

### 2日目／11月29日（金） 10：00 ～ 15：30

近畿圏パーソントリップ調査 第6回調査結果について

国土交通省 近畿地方整備局企画部広域計画課 課長 大國 喜郎

活用編②：シミュレーションとビッグデータ活用に関する解説

石井 良治

活用編③：計画・施策・取組みへの活用に関する解説

林 健太郎

講演：人生100年時代の都市交通とまちづくり

代表理事 岸井 隆幸

－ 昼休憩 －

グループワーク③：演習 都市交通調査の企画づくりに関するグループ討論

全体発表

終わりに

第2日目終了

注）プログラムは今後、変更の可能性があります